

LIVE ENTERTAINMENT MUSIC+STAGE

市場規模は、過去最高の8,564億円 公演回数の量的拡大から、質的成長へ

2025年の国内ライブ・エンタテインメント市場規模(本書では、音楽コンサートおよびステージパフォーマンスの推計チケット販売額合計と定義)は、対前年増減率12.6%増の8,564億円となり、3年連続で過去最高を更新した。2024年から続く大規模公演の高稼働とチケット単価の上昇を背景に、市場規模は動員数および公演回数を上回るペースで拡大した。

調査概要

対象範囲

日本国内で開催される各種ライブ・エンタテインメントのうち、一般に開催情報の告知をおこない、かつ一般にチケット販売をおこなう、有料の音楽・ステージ2ジャンルのイベント。

集計ジャンル

- 音楽: ポップス、クラシック、演歌・歌謡曲、ジャズ、民族音楽ほか
- ステージ: ミュージカル、演劇、歌舞伎/能・狂言、お笑い/寄席・演芸、バレエ/ダンス、パフォーマンスほか

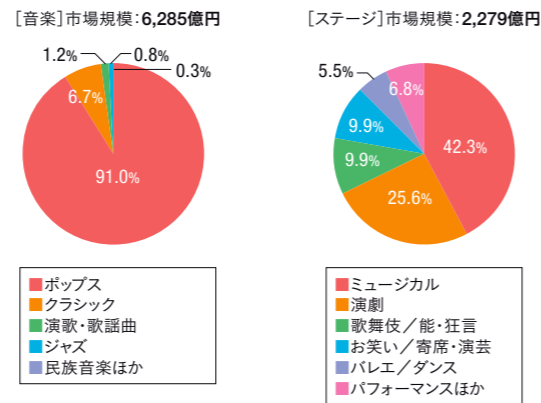
集計期

各年1~12月(開催日ベース)

集計項目

ライブ・エンタテインメント市場を定量的に把握する指標として、「公演回数」「動員数」「市場規模」を基本3指標として推計する。

ジャンル別市場規模構成比(2025年)



①公演回数

チケットング事業者が取り扱っている公演をベースに、開催情報を網羅的に収集し、重複を除いて追加する。



②動員数: チケットの推計流通数

公演ごとの設定席数に、販売実績を把握できる公演から算定した席種ごとの実売率を乗じる。



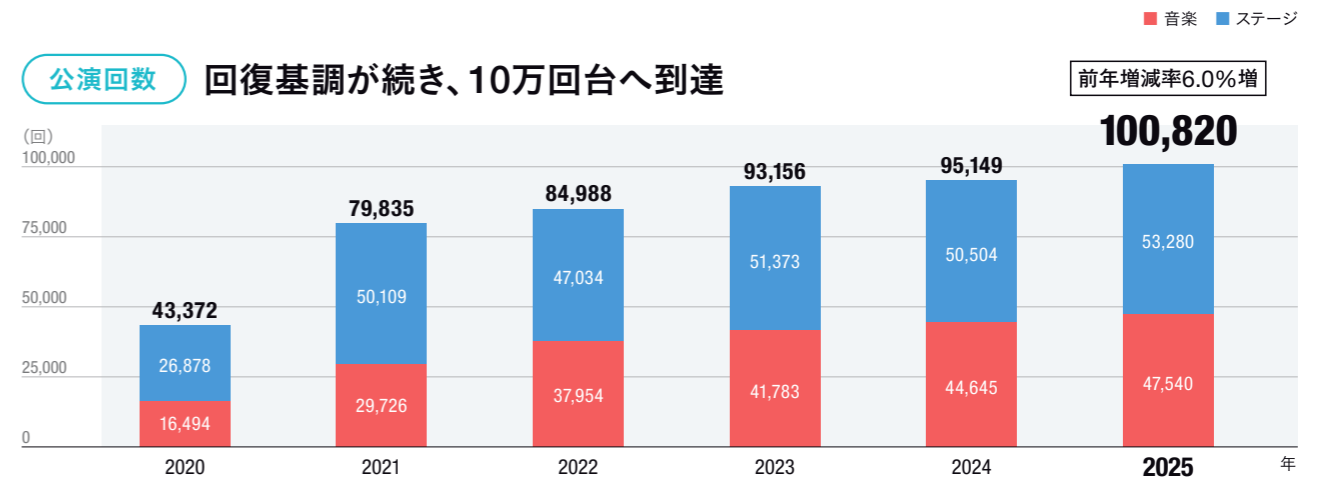
③市場規模: チケットの推計販売額 = チケット単価 × チケット推計流通数

公演ごとの席種別推計動員数に各席種単価を乗じる。

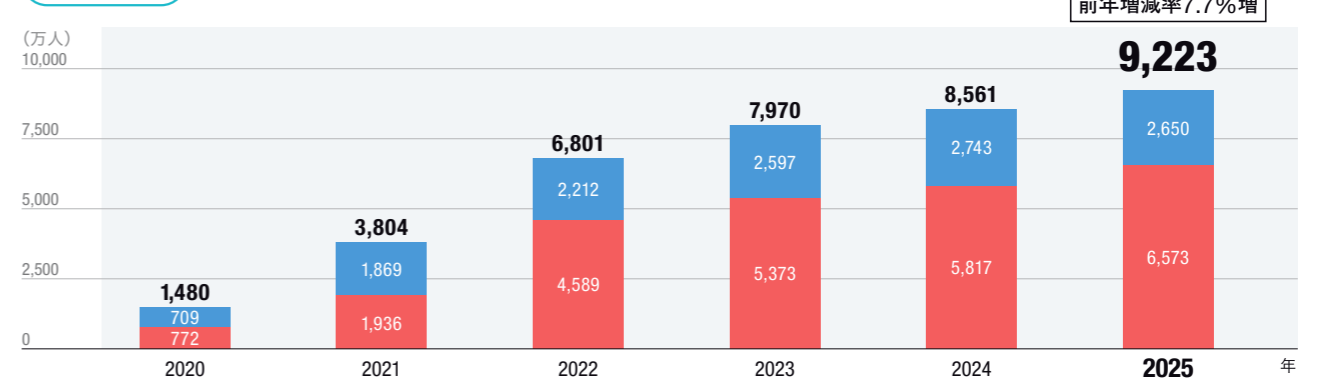


動員数は9,223万人(同7.7%増)と過去最高を記録し、公演回数は100,820回(同6.0%増)と2019年以来となる10万回台へ到達した。一方で、市場成長の構造は変化しつつある。動員1人当たり単価は9,286円(同4.5%増)へ上昇し、1公演当たり動員数も915人(同1.7%増)へ拡大した。市場は公演回数の増加に依存する従来型の成長から、興行規模の大型化と単価上昇による成長へと移行しつつある。2025年は、ライブ・エンタテイン

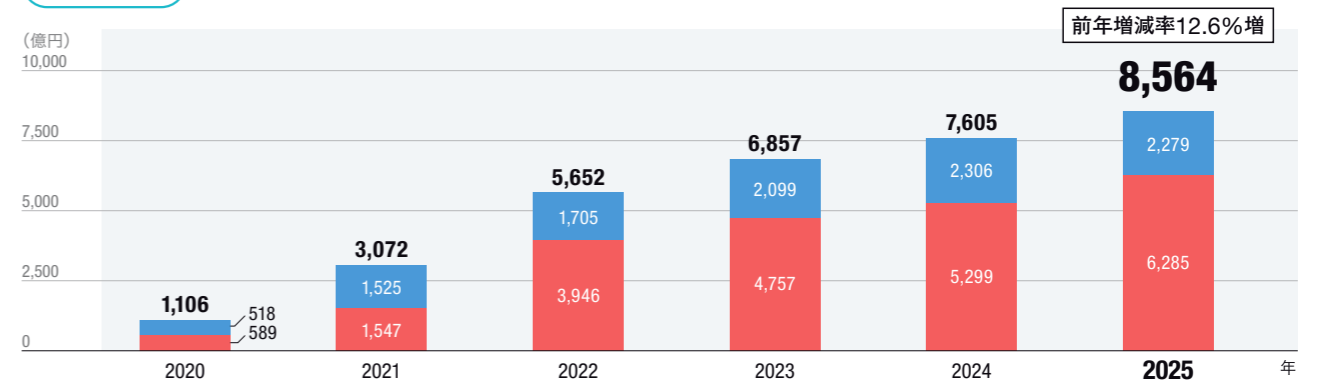
メント市場が量的回復の局面を終え、構造変化を伴う新たな成長段階へ進んだ一年と位置付けられる。



④動員数 1公演当たり動員数が上昇し、過去最高を更新



⑤市場規模 単価上昇を背景に、市場規模は過去最高へ



※四捨五入の関係上、合計が一致しない場合がある。(次項以降も同様)
※対前年増減率は、表示数値と異なり、元データ(百万単位)を用いて算出。(次項以降も同様)